

平成18年5月26日

日本環境安全事業株式会社

管理部長 三好 信俊 (03-5765-1906)

安全・技術開発課長

田中 紀彦 (03-5765-0543)

事業企画課長 吉口 進朗 (03-5765-0542)

東京 PCB 廃棄物処理施設の排気オンラインモニタリング
における異常値計測について

現在、当社の東京 PCB 廃棄物処理施設は操業を停止し、点検中の状態（施設内には処理前の PCB が残置）にありますが、5月25日午後9時ころから、コンデンサ予備洗浄室（前処理施設の一部）の排気オンラインモニタリングの PCB 濃度計測値が最大 $0.29\text{mg}/\text{Nm}^3$ （東京都・江東区との協定に基づく自主管理目標値 $0.01\text{mg}/\text{Nm}^3$ ）を示しました。PCB 排気の漏洩、計器の不調の両面から事実の確認と原因の究明に努めるとともに、26日午後6時40分ころ、異常値が引き続き計測されたコンデンサ予備洗浄室及び隣接区画からの排気を停止しました。また、同日午後7時、全社事故対策本部（本部長：代表取締役社長 宮坂 真也）を設置し、引き続き詳細な原因の究明に取り組んでいます。

多大なるご心配、ご迷惑をおかけしていることに心からお詫び申し上げます。